

平成23年度 地区別市政懇談会 質疑応答一覧

地区ごとのテーマについて

<p>1</p>	<p>秦野市総合計画の推進について、秦野市の総合計画がスタートしましたが、いつごろ実施計画は示されるのでしょうか。</p> <p>回答(企画課)</p> <p>実施計画については毎年4月の公表を考えています。新しい総合計画は、平成23年度スタートということで、平成23年3月の基本計画決定後の本格的な実施計画策定作業となりました。 また、その後、国からの補助金等が減額交付されるとの情報もあり、こうした調整も含め現在、策定作業中です。公表は平成23年7月末を予定しています。</p>
<p>2</p>	<p>東日本大震災発生により、秦野市の防災体制の見直しは行われたのでしょうか。また、何を強化する計画でしょうか。</p> <p>回答(防災課)</p> <p>今回の「東日本大震災」では、津波によって甚大な被害がもたらされましたが、震度7を記録した宮城県栗原市では、死者・行方不明者はなく、視察した石巻市でも、地震の揺れによる死者はないとのことでした。 秦野市は、海岸線から大きく離れ、また、標高が一番低い地点でも15メートルほどあることから、今回と同等の津波が来たとしても、津波での被害はないものと考えています。 そういった意味では、現在の計画を大きく見直す必要はないと考えていますが、秦野市の防災計画を定めている「地域防災計画」の直近の改訂が平成17年度であり、また、現在、神奈川県において、県・市町村による「地震災害対策討議会」が設置され、「情報通信対策」、「帰宅困難者対策」、「津波対策」を検討しています。 その会議での検討を経て、平成23年度、神奈川県の地域防災計画の見直しも実施される予定であるため、神奈川県の動きも踏まえながら、秦野市の防災計画の見直しを実施していく予定です。</p>

3	<p>災害が発生した場合、東海大学に協力してもらえるような話し合いはできますか。</p> <p>回答(防災課)</p> <p>災害時における東海大学生の協力については、以前からも調整は行っていましたが、平成23年度に入ってから2回、東海大学の総務課及び学生支援課と打ち合わせを行っています。          その中で、運動部の学生を中心に協力をしていただけないかと打診しております。今後、さらに話し合いを重ね、大学側に協力をしていただけるよう進めていきたいと考えています。</p>
4	<p>大根公民館において、東日本大震災の影響と見られるひび割れが、1階及び2階部分に見られます。耐震性に問題はありませんか。</p> <p>回答(生涯学習課)</p> <p>亀裂発生経過と現状については、4月中旬、大根公民館の床に亀裂の発生がありました。これは3月11日の東日本大震災直後に施設の確認をした際はありませんでした。大震災の余震等で発生したものと思われます。亀裂箇所は6～7箇所、大きさは2メートルから4メートル、亀裂の幅は1箇所については2ミリメートル程度、その他は1ミリメートル弱です。          建築住宅課職員及び建築指導課職員が亀裂箇所を確認したところ、地震の揺れにより、劣化したプラスチックタイルに亀裂が入ったものであり、構造的には、問題はなく、修理に必要なはないとのことです。          また、耐震診断についても平成15年に実施しておりますが、耐震性があるとの結果であり、その数値も市内の公共施設の中でも極めて高い数値でありました。</p>
5	<p>災害が発生した場合、高齢者や障害者を地域としてどのように救助するのか身につけていないので指導して欲しい。</p> <p>回答(警防対策課)</p> <p>※懇談会当日、「傷病者の搬送方法」の図解入り資料を配布し、実技指導等については担当課に問合せいただくよう案内しました。</p>

6 敬老会や安否確認等達成するために、個人情報の絡みもあると思いますが、70歳以上の方々の名簿の提供をお願いします。大根地区では自治会ごとに居住実態の状況を把握していますが、自治会未加入者からの情報はありません。敬老会開催について、市の交付金を把握した人数で割り算し、各自治会に配布しています。  
また、敬老の日に77歳、88歳、99歳、100歳以上の方々に記念品を渡して欲しいという依頼が市から自治会にありますが、本来市の職員がすべきものではないでしょうか。

回答(高齢介護課)

質問にあります、70歳以上の高齢者の名簿ですが、確かに個人情報保護の観点から一律に名簿を出すことはできません。平成23年2月に全市の65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯の方の実態調査を民生委員に協力いただき、調査をし、65歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯については、民生委員等の見守りなどにより、いざという時の援護をできることを目的とした「秦野市住宅ひとり暮らし高齢者等登録」をしており、このデータは各民生委員にお渡ししています。

さらに「秦野市住宅ひとり暮らし高齢者等登録」者を「秦野市地域防災計画」に定めた「災害時要援護者」として登録できるようにするため、平成17年10月4日に制定した「秦野市個人情報保護条例」第13条第1項第2号の規定により、情報提供について本人の同意を得ることで可能になりました。この名簿は地元自治会に「災害時要援護者名簿」として配布しています。この名簿を活用することによって、安否確認が必要な方については把握できるのではないかと思います。

しかし、あくまでもこの名簿は災害時における援護が必要な方の名簿であり、例えば自治会会員の加入促進のための利用は対象外となります。

また、地元の高齢者を地元の人々で祝っていただくこと、従来の市内1箇所に集まって形式的にお祝いをする形から、平成17年度以降、地区毎に敬老会の開催をお願いしているもので、その運営のために交付金を支給しています。お話の77歳等の年齢で分けて記念品を渡していることは、敬老祝金のことではないかと思いますが、これは従来より、民生委員、自治会、婦人会の方々にご協力をいただいて別件としてお願いしているものです。

なお、敬老祝金の配布について平成23年度は民生委員をお願いすることになっておりまして、対象者は市内全体で88歳、100歳の方で、480名前後となります。さらに記念品の対象となる101歳以上の方と90歳以上の夫婦については、直接市でお渡しすることになっています。

7	<p>市道439号線について、一部工事が始まりましたが、その後の進捗状況はどうでしょうか。</p> <p>回答(道路整備課)</p> <p>市道439号線の道路改進黨業について、宿矢名の薬師堂のある市道68号線側から県道曾屋鶴巻線までの約370メートルについて平成17年6月27日に地元自治会から沿道地権者の約6割の方々の同意を添付した道路拡幅の要望をいただき、平成19年9月5日に地権者を対象とした道路改良に関する意見交換会を行いました。</p> <p>この意見交換会での議論や地域の声及び沿道地権者の同意状況を踏まえるとともに、市の予算規模を考慮したなかで、5年を超える事業期間が想定される全区間を一度に事業化することは困難であるため、特に同意率の高い南側の約200メートルの区間について、平成21年9月29日に地元説明会を開催し、第1期整備区間として事業を実施することとしました。</p> <p>第1期整備区間では、平成22年度に市道68号線側の約55メートルの整備を実施し、平成23年度は区間途中の市道507号線との交差点部分を中心に約55メートルの整備を行います。また、平成24～25年度で残りの用地買収、工作物補償、道路改良工事を実施する予定です。</p> <p>なお、県道曾屋鶴巻線側の約170メートルについては、第1期整備区間の進捗を踏まえ、沿道地権者の同意状況と市の財政状況を考慮し、事業化の検討を行います。</p>
8	<p>県道613号、東海大学前信号所の拡幅及び大根駅前入り口までの整備状況はどういう計画でしょうか。</p> <p>回答(国県事業推進課)</p> <p>県道613号につきましては、現在東海大学北門前の交差点改良を行っております。当該事業は、平塚市の真田地区の土地区画整理事業の進捗により、商業施設が整備されたことにより、県道からの乗り入れする車両が増大し渋滞が頻発することから、右折レーンの設置を行い円滑な通過交通の処理を行うものであります。</p> <p>また、この事業にあわせ両側に3.0メートルの歩道整備を計画しています。事業の総延長は、東海大学同窓会館の東から概ね200メートルとなっております。事業期間としては、平成22年度から開始し、5年程度で完成したいと神奈川県から報告を受けております。</p>

9	<p>東海大学前3号踏切りの改修について完成はいつごろになりますか。</p> <p>回答(道路整備課)</p> <p>東海大学前3号踏切りの拡幅については、平成20年に小田急電鉄との拡幅協議が成立し、平成21年度に実施計画、平成22年度に電気、通信の工事に着手、平成24年度に軌道部の整備を行い踏切り拡幅が完了する予定です。 平成23年度は、主に軌道を横断する既存水路を暗渠化する工事を行う予定であり、小田急電鉄と年度協定をする手続をしているところです。 なお、3号踏切りは現況拡幅4.0メートルを4.7メートル拡幅し、完成幅員8.7メートルに整備するものです。</p>
10	<p>雨水対策として、大根第9雨水幹線の整備を要望します。</p> <p>回答(下水道河川整備課)</p> <p>大根第9(蛇久保烏啼)雨水幹線につきましては、昭和55年度から平成元年度にかけて整備をしました。 その後、平成9年度に周辺地域の雨水を排除するため、□900×700ミリメートルのボックスカルバートを市道505号線に敷設し、大根第9(蛇久保烏啼)雨水幹線に接続しています。 平成22年の2回の浸水被害は、台風や集中豪雨で雨量が多かったこともございますが、この場所が浸水しやすいことは、下水道部でも承知をしております。 幹線へ流入する枝線について、周辺地域も含めて排水システムの再検証をおこない、浸水解消に向け努力します。</p>

## 質疑応答

	意見・要望等	当日の回答	補足・今後の対応等	担当課
1	市道529号線の幅員が狭い箇所があるので拡幅して欲しい。	現時点では、総合計画には入っていないので、大根地区全体の整備の中で、地域の熟度や財政状況等を踏まえて検討していきたい。	懇談会における回答に同じ。	道路整備課
2	おおね公園の事務所の入り口に傾斜があり、滑りやすく障害等がある人にとって不便がある。仮設の手すりでもよいので対応をして欲しい。	ご指摘の部分については認識している。大震災の復旧の中で併せて改善していきたい。	早い時期に適切な措置をこれるよう、協議・検討しています。 今後も安全安心な施設であらうよう、怠りなくチェックし、適切な対応に心がけたいと考えております。 また、平成23年10月中旬から12月にかけて、段差解消、滑り止め、手摺及び点字ブロックの工事をを行いました。	スポーツ振興課
3	秦野駅のロータリーにある障害者用のタクシー乗り場にある、乗車待ちを知らせる回転灯が見えにくいのか、タクシーが気づいてくれず、ずっと待っていることもある。回転灯を大きくするなど、改善をして欲しい。	回転灯については、現地確認のうえ、対応できるか検討したい。	回転灯の設置場所、大きさ、電子音等を調査・確認のうえ、検討したいと考えます。	道路整備課
		市内にあるタクシー協会へ、事例報告をして、きちんとした対応をとるよう協議させていただく。	平成23年7月4日に現地を確認し、秦野市タクシー協会事務局長に連絡しました。 各タクシー事業者に今回の事例と交通弱者への配慮や利用者サービスの向上について、事務局から文書で指示していただきました。	公共交通推進課

4	市道66号線について、拡幅計画等はあるか。	<p>66号線については、歩道設置が終わり、車道の幅員を確保することができたため時間規制については解除されている。</p> <p>しかし、大根小学校の県道側辺りからがまだ改良が終わっておらず、民地が残っており、まだ計画が立っていない。信号待ちの滞留部分については拡幅しているが、総合計画の中には、現時点で入っていないので、次の総合計画以降になるが、地域の熟度や財政状況等を踏まえ検討していきたい。</p>	懇談会における回答に同じ。	道路整備課
5	道路や歩道に生垣などの木が飛び出しているところがある。対応をして欲しい。	<p>年に2回、広報で管理のお願いをして周知を図っている。今後も継続していきたい。</p> <p>地元の方も、そのような方に切ってもらえるように声をかけていただくなど御協力をお願いしたい。</p>	<p>道路にはみ出た樹木の枝などは、道路パトロールや市民からの通報等により現地を確認し、交通の障害となる場合は、所有者に剪定等をお願いしています。</p> <p>また、年2回、広報で道路にはみ出した樹木の剪定等のお願いを掲載しておりますが、今後は定期的に広報紙や、ホームページに掲載し、周知を図ってまいります。</p>	道路管理課
6	秦野市で災害があった場合、ペット同伴で避難所の利用をできるようにして欲しい。	獣医師会と話し合い、協定を結び現在話を進めている。	<p>平成22年度、災害時における動物救護活動に関する協定を秦野市獣医師会と締結しました。</p> <p>平成23年8月には、すでに避難所でのペット受入れのマニュアルを作成している茅ヶ崎・寒川動物愛護協会の代表を招き、獣医師会と勉強会を開くこととしています。</p> <p>その後、避難所への受入れを含めた災害時のペットへの対応について、協議を重ね、まとめていきます。</p>	健康づくり課

7	<p>東海大学の陸上部の合宿所付近の狭い道路にカーブミラーの設置を要望したが、秦野市としては、東海大学の敷地に設置してもらえるよう大学側に要望して欲しいとの見解があった。</p> <p>平塚市との市境でもあり、こちらも何度も足を運んでいるので、協議等にもっと協力して欲しい。</p>	<p>狭い道路へ設置できない場合、民地への設置をお願いするということになるが、今回の件はいろいろ動いていただいているので、市としても協力できる部分については精一杯やらせていただきたい。</p>	<p>自治会と東海大学との協議に必要があれば、市が同席要望することは問題ないことを、お伝えしています。</p>	道路管理課
8	<p>大根地区の地域まちづくり計画に「自然を大切にすまち」がある。大根川をきれいにし、土砂等を撤去して欲しいが、総合計画には含まれるのか。</p>	<p>今回の総合計画では280の計画を予定しており、その計画の細かい部分については後ほど確認した上で回答させていただきたい。</p>	<p>周辺(大根川龍法寺付近)の現状を確認しましたが、対象河川の土砂撤去(浚渫等)については総合計画として位置づけはありません。対象地を管理する下水道施設課で改めて、対応を検討してまいります。</p>	企画課
9	<p>秦野市は津波の心配はないと思うが、公園や避難所となる場所等に標高を示した看板を設置してはどうか。</p>	<p>要望として受け止めます。</p>	<p>現在は看板等の表示はありません。要望として受け止め、今後の参考にします。</p>	防災課
10	<p>公民館のそばにある水路が古くなり、水が横に漏れてしまう。どこに相談すればいいか。</p>	<p>現地を確認して具体的な対応策を検討する。</p>	<p>当該箇所を案内してもらい確認しましたところ、下水道部の管理対象ではなかったのですが、不具合な箇所が見受けられないので、その旨を説明いたしました。</p>	下水道施設課